

平成 2 1 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

2 項 環境衛生費

環境立県推進課 (内線 : 7 8 7 9)

4 目 環境保全費

(単位 : 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
ノーレジ袋推進事業	5,379	1,601	3,778				5,379	
トータルコスト	8,693千円 (前年度 3,656千円)							
従事する職員数	正職員 : 0. 4 1 人							
主な業務内容	ノーレジ袋の普及啓発、東・中・西部地域ノーレジ袋推進協議会の連携・調整、マイバッグキャンペーンの実施							
事業内容の説明								
<p>1 目 的</p> <p>地球温暖化防止と循環型社会の構築に向け、環境にやさしいライフスタイルへの第一歩となる「レジ袋削減」の有効な手法である「レジ袋無料配布中止 (有料化)」が定着するよう、先進的に取組む事業者との協定締結を進め、消費者団体等と連携しながら重点的にPRするとともに、県下統一した「ノーレジ袋デー」の継続実施を図る。</p> <p>2 事業の概要</p> <p>(1) (新) レジ袋無料配布中止の協定締結事業者の重点的PR (3, 890千円)</p> <p>レジ袋無料配布中止の協定を締結したトップランナー事業者を、ラジオ・テレビ・新聞等を通じて重点的にPRするとともに、優良取組事例としてレジ袋無料配布中止を開始したトップランナー事業者による取組方法等の発表や、パネルの展示を通じて、より多くの事業者にレジ袋無料配布中止を普及促進する。</p> <p>(2) 「ノーレジ袋デー」強化 (1, 202千円)</p> <p>ノーレジ袋デーのチラシを作成配布し、レジ袋をもらわない・出さない取組を継続実施する。</p> <p>(3) マイバッグキャンペーンの実施 (287千円)</p> <p>「環境にやさしい買い物キャンペーン」期間に合わせて、ポスターの作成・掲示、啓発グッズの作成・配布を行い、消費者にマイバッグの持参を普及啓発する。</p>								